

「250 Days to Go! オンラインフェスティバル  
for Tokyo2020 in 横浜」生配信イベント開催!



東京2020オリンピック250日前にあたる令和2年11月15日(日)から200日前にあたる令和3年1月4日(月)まで、オンライン上でキャンペーンを展開しています。

フェスティバル第2弾の生配信コンテンツについて、当日の配信スケジュール等の詳細をお知らせいたします。

視聴方法：東京2020オリンピック・パラリンピック横浜市ウェブサイト内  
<https://tokyo2020.city.yokohama.lg.jp/250days-to-go/>



◆フェスティバル第2弾(生配信イベント)

新港ふ頭客船ターミナル「横浜ハンマーヘッド」を発信拠点に、オンラインイベントを開催します。

港・横浜を存分に感じられる会場から大会パートナー企業所属のアスリートなどによるトークショーやパフォーマーによるミニライブ、体験型コンテンツなど、ライブ感あふれる内容をお楽しみいただけますので、ぜひご視聴・ご参加ください!

配信日時 令和2年11月29日(日) 11時~16時  
※アーカイブ配信も予定

配信スケジュール 別紙をご覧ください。

取材について 11月27日(金)までにオリンピック・パラリンピック推進課へご連絡ください。



フェスティバル第1弾(録画)も配信中! 令和3年1月4日(月)まで

横浜市内のオリンピック競技開催会場の内部をご紹介しますスタジアムツアーをはじめ、大会パートナー企業からご提供いただいたアスリートたちからのメッセージや開催競技の魅力、大会を支える技術などを、多彩な動画コンテンツをお届けしています。

<ご出演>

- ・高城 れにさん(ももいろクローバーZ)
- ・菅澤 祐二さん(サッカー競技オリンピック)
- ・アルケミスト(2人組音楽ユニット)
- ・初海 達也選手(パラ陸上)、浜本 純矢選手(パラ水泳)
- ※横浜ラポールで練習されている障がい者立位テニス競技の岸 俊介選手もご紹介いたします。
- ・城郷小学校、万騎が原小学校、桜井小学校の児童の皆さん
- ・横浜市バドミントン協会、横浜市柔道協会、横浜市馬術協会の皆さん

## <250 Days to Go! オンラインフェスティバル for Tokyo2020 in 横浜>

主催：横浜市

協力：東京 2020 組織委員会、横浜市スポーツ協会、横浜ラポール、下記の企業の皆様

パナソニック株式会社、ENEOS 株式会社、NEC、日本電信電話株式会社（NTT）、富士通株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社 明治、株式会社 LIXIL、東京ガス株式会社、凸版印刷株式会社、日本郵便株式会社、日本航空株式会社、三菱電機株式会社、読売新聞社、毎日新聞社、コクヨ株式会社

### ◆壁面装飾で大会に向けた機運を盛り上げていきます！

#### ◇市民局：旧市庁舎仮囲いに東京 2020 大会の装飾を実施します！

東京 2020 オリンピック野球・ソフトボール競技の主会場である横浜スタジアム近隣の旧市庁舎の仮囲いに、横浜開催競技情報や横浜市のホストタウン相手国を紹介する装飾を実施します。

**装飾場所** ハマスタ入口交差点付近 旧市庁舎に設置中の仮囲い

**デザイン**



11月27日（金）  
設置予定！

#### ◇西区：区庁舎及び区内のオリンピック・パラリンピック教育推進校校舎で実施しています！

区内4か所で大会エンブレムやキャラクターを使った装飾を実施しています。

区庁舎壁面の装飾は大きさが3×3mです。キャラクターと一緒に写真を撮ることができます。

**装飾場所** 西区役所正面、  
オリンピック・パラリンピック教育推進校（平沼小学校、宮谷小学校、一本松小学校）

**デザイン**



西区役所



平沼小学校

**お問合せ先** 西区スポーツ振興事業推進委員会事務局（西区地域振興課内） TEL 045-320-8390

＼特設ウェブサイト・ツイッター・インスタグラムで情報発信中！／



WEB:東京 2020 大会横浜市ウェブサイト



アカウント名  
@tokyo2020\_ykhm

Twitter:横浜市東京 2020 情報



アカウント名  
@tokyo2020\_yokohama

Instagram:横浜市東京 2020 情報

お問合せ先

市民局オリンピック・パラリンピック推進課 担当課長 田中 礼子 Tel 045-671-4585

# 「250 Days to Go! オンラインフェスティバル for Tokyo2020 in 横浜」第2弾 配信スケジュール





東京 2020 オリンピック 250 日前にあたる令和 2 年 11 月 15 日（日）から 200 日前にあたる令和 3 年 1 月 4 日（月）まで、オンライン上でキャンペーンを展開しています。

フェスティバル第 2 弾では、新港ふ頭客船ターミナル「横浜ハンマーヘッド」を発信拠点に、オンラインイベントを開催します。港・横浜を存分に感じられる会場から大会パートナー企業所属のアスリートなどによるトークショーやパフォーマーによるミニライブ、体験型コンテンツなど、ライブ感あふれる内容をお楽しみいただけますので、ぜひご視聴・ご参加ください。

視聴方法：東京 2020 オリンピック・パラリンピック横浜市ウェブサイト内  
<https://tokyo2020.city.yokohama.lg.jp/250days-to-go/>



10:30～	<p>◆同日開催「<b>フォトロゲイニング in 横浜</b>」現場レポート</p> <p>地図をもとに、時間内にチェックポイントを回って写真を撮り、得点を集めるスポーツ「フォトロゲイニング」の出発の様子を現場から中継します。</p>
11:00～	<p>◆<b>オープニングアクト</b></p> <p>指揮者のオカピをはじめ、演奏するのは全て希少動物という金管五重奏「ズーラシアンブラス」。動物たちが奏でる多彩な音楽の世界をお楽しみください。</p> <p>出演：ズーラシアンブラス</p> 
11:30～	<p>◆<b>オープニングセレモニー</b></p> <p>◆「<b>瞬墨書</b>」披露 Presented by 毎日新聞社</p> <p>スポーツの躍動感を毛筆で表現する創作書をライブでお届けします。</p> <p>出演：悠流さん（書画アーティスト）</p>
12:00～	<p>◆<b>トークショー①</b></p> <p><b>今、そしてこれから、私たちにできること in 横浜。For Tokyo2020</b></p> <p>横浜を中心に活躍されている方々をゲストに、「東京 2020 大会を契機に、どうしたらさまざまなバリアをのりこえられるのか」をテーマにトークを行います。</p> <p>出演：上原 大祐さん（アイスホッケー競技パラリンピアン） 栗栖 良依さん（パラ・クリエイティブプロデューサー/ディレクター） 山田 ベンツさん（「2020 年ジャパンバリアフリープロジェクト」プロデュース） 林 琢己 副市長</p>     <p>上原 大祐さん      栗栖 良依さん      山田 ベンツさん      林 琢己 副市長</p> <p>◆<b>中小企業による地域貢献活動の取組紹介</b></p> <p>都筑区内の中小製造業の皆さんがトークショーゲストの上原 大祐さんとともに取り組んでいる、ものづくりの力でパラスポーツの普及を目指すプロジェクトについてご紹介します。</p> <p>出演：メイドインつづきの皆さん</p>

13:00～	<p>◆<u>トークショー②</u>  <u>アスリートトークショー in 横浜。For Tokyo2020 “今、そして、これから”</u>  Presented by パナソニック株式会社×富士通株式会社×株式会社三井住友フィナンシャルグループ</p> <p>トークテーマ：未来のアスリート、子どもたちへのメッセージなど</p> <p>出演：吉川 美香さん（陸上競技オリンピック。現・パナソニック女子陸上競技部コーチ）  森岡 紘一朗選手（陸上競技オリンピック。富士通株式会社所属） ※オンライン出演  井谷 俊介選手（陸上競技パラアスリート。SMBC日興証券所属）</p>
13:30～	<p>◆<u>心拍体験</u> Presented by NTT×神奈川小学校×株式会社三井住友フィナンシャルグループ</p> <p>心拍に合わせて光るボールを活用してアスリートの鼓動を体感します。</p> <p>出演：井谷 俊介選手（陸上競技パラアスリート。SMBC日興証券所属）  神奈川小学校の児童の皆さん ※一部オンライン出演</p>
14:00～	<p>◆<u>ぶんぶんスタジアム</u> Presented by コクヨ株式会社</p> <p>ご自宅にある文房具を使って横浜市の開催競技サッカーをみんなで楽しみましょう。</p>
14:15～	<p>◆<u>アスリートオンライン講座</u> Presented by 日本航空株式会社</p> <p>現役アスリートと一緒に体を動かしてトレーニングをしましょう。</p> <p>出演：加納 虹輝選手（フェンシング競技アスリート。日本航空株式会社アスリート社員）</p>
14:30～	<p>◆<u>ミニライブ① ジャンピングスティルトパフォーマンス</u></p> <p>ジャンピングスティルトが描く身体拡張エンターテイメント！  個性あふれるパフォーマーと共に集団パフォーマンスを  繰り広げます。</p> <p>出演：Team ANDZ</p> 
15:00～	<p>◆<u>ミニライブ② ホストタウン応援ステージ</u></p> <p>アフリカ6か国をはじめとするホストタウン相手国を応援  するため、今回は、コートジボワールに関連する曲を中心に、  西アフリカの伝統音楽を奏で踊ります。</p> <p>出演：サブマンド</p> 
15:30～	<p>◆<u>ミニライブ③ 球技パフォーマンス</u></p> <p>他に類をみない唯一無二のサッカーと音楽のフットボール・  エンターテイメント集団が、リフティングパフォーマンスを  披露します。</p> <p>出演：球舞-CUBE-</p> 

## <250 Days to Go! オンラインフェスティバル for Tokyo2020 in 横浜>

主催：横浜市

協力：東京 2020 組織委員会、横浜市スポーツ協会、横浜ラポール、

下記の東京 2020 パートナー企業の皆様

パナソニック株式会社、ENEOS 株式会社、NEC、日本電信電話株式会社（NTT）、富士通株式会社、株式会社みずほフィナンシャルグループ、株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社 明治、株式会社 LIXIL、東京ガス株式会社、凸版印刷株式会社、日本郵便株式会社、日本航空株式会社、三菱電機株式会社、読売新聞社、毎日新聞社、コクヨ株式会社

※ウェブサイトで掲載している画像・動画・音声の複製・転用等の二次利用をすることはできません。



## <ゲストプロフィール>

### オープニングアクト

#### ◆ズーラシアンブラス

- ・指揮者のオカピをはじめ、演奏するのは全て希少動物という金管五重奏「ズーラシアンブラス」。
- ・クラシック音楽における絵本のような役割ができれば…と2000年に誕生。
- ・2010年には、横浜観光コンベンション特別功労賞を、2011年にはキッズデザイン賞において最優秀賞（経済産業大臣賞）を受賞。
- ・指揮者：オカピ、トランペット：インドライオン・ドゥクラングル、ホルン：マレーバク、トロンボーン：スマトラトラ、チューバ：ホッキョクグマ



### トークショー①

#### ◆上原 大祐さん



- ・パラアイスホッケーで2006年トリノパラリンピック日本代表（日本人選手最多ゴール、世界ランキング4位）、2010年バンクーバー（銀メダル）、2018年平昌（8位）。
- ・競技引退後は、NPO法人D-SHiPS32を設立し、パラスポーツの魅力や障害の有無に関わらず楽しめるスポーツを伝えるために、全国各地で体験会や講演会、パラスポーツ大会、パラスポーツを使った企業研修を実施している。
- ・モノづくり×パラスポーツで「メイドインつづき」と共にプロジェクトを進行中。

#### ◆栗栖 良依さん



- ・1998年長野オリンピックでは選手村内の式典交流班として運営に携わる。
- ・2011年国内外で活躍するアーティストと障害者をつなげた市民参加型ものづくり「スローレーベル」を設立。
- ・2014年「ヨコハマ・パラトリエンナーレ2014」総合ディレクターを務め、日本のコ・クリエーションアワードベストケーススタディ賞受賞。
- ・2016年リオデジャネイロパラリンピック閉会式の旗引き継ぎ式にステージアドバイザーで関わり、東京2020大会では、開会式・閉会式4式典総合プランニングチームに参画。

#### ◆山田 ベンツさん



- ・2019年12月に横浜市六ツ川一丁目経営する「トミーズカフェ」の一室にボッチャのコートを設置し、共生社会の実現のため汗を流す。
- ・2021年の東京パラリンピックに向けて、障害がある子どもたち150人と共に、東京都内の150の大使館を訪問し、障害への理解を求める活動「2020年ジャパンバリアフリープロジェクト（beyond2020）」をプロデュース。
- ・2018年から「健常者と障害者の間にある目に見えないバリアを取り除きたい」と難病と闘う子どもとその保護者らの日常を紹介するドキュメンタリー動画を制作し、YouTubeでの発信を続けている。

#### ◆林 琢己 副市長



- ・金沢区長、経済局長を経て、2020年から現職。市民局、文化観光局、経済局等を所掌。
- ・区長経験をいかし、I・TOPやLIPを立ち上げ、「すべての原点は地域の方との協働。それがグローバルにつながる。」と視野の広いパートナーシップ行政に尽力。

## トークショー②

### ◆吉川 美香さん

- ・1984年神奈川県相模原市生まれの元中長距離ランナー。
- ・2003年パナソニック株式会社に入社。女子陸上競技部の選手として活躍し、2006年から日本選手権1500mで5連覇を達成、2007年世界陸上大阪大会に1500m日本代表として出場。
- ・2012年ロンドンオリンピックでは、5000mと10000mに出場し、その後競技から引退
- ・現在は、2017年、18年と全日本実業団女子駅伝競走大会で2連覇を達成したパナソニック女子陸上競技部のコーチを務める。

### ◆森岡 紘一郎選手（陸上競技（男子20km/50km競歩））

- ・1985年、長崎県生まれ。もとは長距離ランナーだったが、高校2年するとき競歩に転向。
- ・2008年に富士通株式会社に入社し、同年の北京オリンピックの20km競歩に出場し16位、2012年ロンドンオリンピックの50km競歩で7位入賞を果たした。2016年リオデジャネイロオリンピックにも50km競歩の日本代表として出場。
- ・自己記録は、自己記録10000mW 39分07秒84（日本歴代8位）、20kmW 1時間20分14秒（日本歴代16位）、50kmW 3時間43分14秒（日本歴代10位）。

### ◆井谷 俊介選手（陸上競技（100m T64クラス/4×100mユニバーサルリレー））

- ・1995年、三重県生まれ。SMBC日興証券所属。
- ・大学進学後はカーレーサーになることを目標にレース活動に励んでいたが、大学2年生の時、バイク運転中の事故で右足膝下を切断。義足での生活となるが、パラリンピック出場という新しい目標を立て、カーレースと並行して陸上競技にも取り組み始める。
- ・2018年、アジアパラ競技大会の100m準決勝で11秒70（当時のアジア記録）、さらに、2019年のワールドパラアスレティクス グランプリ パリ大会では、11秒47を叩き出してアジア記録を更新、ユニバーサルリレー競技でも優勝した。現在は陸上競技に専念し、東京2020パラリンピックでのメダル獲得を目指す。

## ミニライブ

### ◆Team ANDZ

- ・ジャンピングスティルトが描く身体拡張エンターテインメント！
- ・個性あふれるパフォーマーと共に集団パフォーマンスを繰り広げます。
- ・鍛えられた技、未来へ繋げる想い、テクノロジーによる身体拡張、をテーマに沿ってお届けします。
- ・大型イベントやメディアでの表現の未来を追求し続けています。



### ◆サブマンド

- ・コートジボワール人ドラマーのヴァカバ、ギニア人ドラマー兼ダンサーのウスマンと、アフリカを愛してやまない日本人が西アフリカの伝統音楽を奏で踊ります。



### ◆球舞-CUBE-

- ・2004年にリフティングパフォーマンスチームとして結成。
- ・2006年ドイツワールドカップ、2010年南アフリカのワールドカップでは現地でのパフォーマンスツアーを敢行、成功を収める。
- ・2016年リオデジャネイロオリンピックでは、現地の関連イベントでパフォーマンスを披露し、好評を得る。

